熊本学園大学付属社会福祉研究所　2026（令和8）年度　第３回研究会

2026年熊本地震
10年の教訓は生かされたか

参加無料

講 師：高林（たかばやし）　秀明（ひであき） 氏（熊本学園大学 社会福祉学部 教授）

日 時：2026年12月16日（水）18：00～19：30

会 場：熊本学園大学　新1号館 1階　スチューデントコモンズ

締 切：2026年12月14日（月）※事前申し込み必要



＜プロフィール＞
同志社大卒、熊本大大学院修了。博士（公共政策学）。兵庫県社協職員、県立広島女子大学助教授を経て、2005年から熊本学園大学に着任。専門は、社会福祉学、地域福祉論。主な著書に『災害時代を生きる条件―住民自治・普遍主義・ケア実践』(2025 年)など。社会福祉学部長を経て、4月から社会福祉研究所長。熊日の「一筆」（水曜日）を執筆中。

7月28日、熊本県は再び地震による甚大な被害を受けました。
私は発災直後から被災地で学生とともに支援活動に取り組む中で、被災者の声を聞いてきました。私たちは10年前の経験と教訓を生かせているでしょうか。何をどのように改善するべきでしょうか。
過去の災害と現状を踏まえて、災害時代を生きる上で大切だと考えていることをお話しします。

【申込方法】
①氏名（フリガナ）、所属、携帯番号、メールアドレスを明記のうえ
shafuku@kumagaku.ac.jpまでメールにて申し込み
②右記QRコードまたは下記ＵＲＬから申込フォームを利用
https://forms.gle/bUMmdnnNPi3vhpYY8

※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください（配慮が必要な方はご相談ください）

問い合わせ先
熊本学園大学付属社会福祉研究所（担当：学術文化課）
〒862-8680　熊本市中央区大江2-5-1　Email：shafuku@kumagaku.ac.jp
TEL：096-364-8731（直通）　/　FAX：096-364-5201（専用）
[月～金曜日] 8：45 ～17：15（12：30～13：30は除く）